

令和 8 年度

一般入学試験（1期・前期）問題

# 国 語

（総合医療学部・国際看護学部）

## 注意事項

1. 問題冊子は，試験監督者の指示があるまで開いてはいけません。
2. 問題冊子と解答用紙（マークシート）は別になっています。
3. 解答用紙には解答欄以外に下記①～④の記入欄があるので，試験監督者の指示に従ってそれぞれ正しく記入し，マークしなさい。

- ① 氏名欄 氏名およびフリガナを記入しなさい。
- ② 受験番号欄 受験番号（数字および英字）を記入し，さらにその下のマーク欄にマークしなさい。
- ③ 試験種別欄 【一般入試①】にマークしなさい。
- ④ 教科・科目欄 【国語】にマークしなさい。

4. 解答は，解答用紙の解答欄にマークしなさい。  
例えば，

10
----

と表示のある問いに対して③と解答する場合は，次の[例]のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

[例]

解答 番号	解 答 欄										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	
10	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	

5. 試験時間は，60分です。

I

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から公表することができません。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から公表することができません。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から公表することができません。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から公表することができません。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができません。

(ハナムラチカヒロ『まなざしの革命 世界の見方は変えられる』による。設問の都合上、本文の一部を改めた。)

問1 点線部 a～e の漢字と同じ漢字を含むものを、次の各群の①～④のうちから、それぞれ一つずつ選べ。

a

1 フル舞い

- ① タイシン建築物
- ② ツイシンを付け加える
- ③ 興味シンシンのもうけ話
- ④ 産業のシンコウを図る

b

2 デントウ

- ① トウダイ下暗し
- ② 寝食を忘れてポットウする
- ③ 師のクントウを受ける
- ④ 文壇へのトウリュウモン

c

3 トジョウ

- ① ほつとトイキをもらす
- ② ひしゃくの形のホクト七星
- ③ すっかりトホウに暮れる
- ④ 友人の才能にシットする

d

4 ウスレ

- ① 港にテイハクする客船
- ② ハクシヤですがお収めください
- ③ 人質を取ってキョウハクする
- ④ ハ克蘭強記の人

e

5 ツチカった

- ① 温室サイバイの野菜
- ② 喜びがバイカする
- ③ 損害バイショウ責任
- ④ バイシン員制度

問2 空欄ア～オに当てはまる語の組み合わせとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- |   |   |    |   |    |   |    |   |    |   |    |
|---|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|
| ① | ア | 体制 | イ | 規制 | ウ | 重点 | エ | 地核 | オ | 示談 |
| ② | ア | 序列 | イ | 制度 | ウ | 論点 | エ | 地盤 | オ | 談話 |
| ③ | ア | 秩序 | イ | 角度 | ウ | 焦点 | エ | 基盤 | オ | 対話 |
| ④ | ア | 規律 | イ | 角逐 | ウ | 観点 | エ | 基軸 | オ | 対決 |

問3 次の段落は、本文中の【Ⅰ】～【Ⅳ】の、いずれかの後に続くものである。挿入する箇所として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から公表することができません。

- ① 【Ⅰ】の後      ② 【Ⅱ】の後      ③ 【Ⅲ】の後      ④ 【Ⅳ】の後

問4 本文を全体的に二つの意味段落に分けるとすれば、後半は文中の①～④のどの段落から始まるか。最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① ①段落      ② ②段落      ③ ③段落      ④ ④段落

問5 傍線部A「常識というラベルが貼られた容器を、私たちは必需品として持ち歩かねばならない」とあるが、その理由として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

9

- ① 自分が所属する社会で常識とされていることは、そもそもその社会の常識だといえるものなのかほとんどわからないから。
- ② 自分が所属する社会には、多くの人々によって当たり前だと思われる常識が存在し、それに反する行動は許容されないから。
- ③ 自分が所属する社会で生き延びていくためには、もともとは定義が曖昧としかいえない常識に臨機応変に対処すべきだから。
- ④ 自分が所属する社会の中で体得した常識と非常識の違いに対する認識が、他者とのトラブルを回避させてくれるはずだから。

問6 傍線部B「私たちが何かを常識として受け入れるときに辿る道筋は、大きく二つのアプローチがある」とあるが、この箇所以降における説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

10

- ① 自分の感覚から得る常識と、家族や教育から得る常識の、大きく分けて二つの経路が認められるが、その受容の深さにおいて前者は圧倒的なものであり、生涯変化することはない。
- ② 自分の感覚から得る常識はさておき、家族や教育から得る常識に限って言えば、その受容のされかたの実体は、あくまでも偶然性に支配されたものとしてしか評価されない。
- ③ 自分の感覚から得る常識や、家族や教育から得る常識よりも、現代の個人は、メディアなどの情報から得る常識にいとまやすく、かつ深く影響を受けがちである。
- ④ 自分の感覚から得る常識には普遍性がなく、また、家族や教育から得る常識も、特定の社会がはらむ偏りから脱け出せないのに比べ、メディアが流す情報から得る常識には一定の客観性がある。

問7 傍線部C「小さい頃に身につけた感覚的な常識は心の深い部分に刻まれ、自らのアイデンティティとなるので、なかなか変わりにくい」

とあるが、その意味に最も近いことわざ（または慣用句）を、次の①～④のうちから一つ選べ。

11

- ① 情けは人のためならず
- ② 雀百まで踊り忘れずすずめ
- ③ 笛吹けども踊らず
- ④ 水清ければ魚棲うおすまず

問8 本文の内容に合致しないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

12

- ① 自分が身を置く社会において共有されている常識は、その中身が捉えどころがなく、また定義が難しいものであるにせよ、メディアから流れてくる情報で確認することができる。
- ② 私たちは、当たり前だと思っているからこそ常識の実体をあえて疑うことはしないし、その当たり前だと思う意識が強ければ強いほど、常識についてことさら改めて考えようとはしない。
- ③ 個人がたまたま所属する社会で常識を獲得していくシチュエーションはさまざまなものがあり、その中でいったん獲得された常識は確固たるものとは言えず、他者からの影響を絶えず受けている。
- ④ メディアが繰り返し流す情報を受け取る機会の多い現代では、家族から得る常識や教育から得る知識よりも、自分にとって顔も名前も知らない人の考えを常識としてつい受け入れてしまいがちである。

Ⅱ

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から公表することができません。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から公表することができません。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から公表することができません。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から公表することができません。

（榎本博明『「さみしさ」の力 孤独と自立の心理学』第3章「つながっていても孤独」による。設問の都合上、本文の一部を改めた。）

問1 二重傍線部ア～ウの語句の本文中における意味として最も適当なものを、次の各群の①～④のうちから、それぞれ一つずつ選べ。

ア 徒労に終わる

13

- ① 役立つと見せかけて期待はずれであった
- ② 心身ともに疲れ果ててしまうものであった
- ③ 結果としては無駄な骨折りであった
- ④ 自分一人だけの勝手な思い込みであった

イ 四六時中

14

- ① 日中
- ② 終日
- ③ 終夜
- ④ 半夜

ウ 素っ気ない

15

- ① しわんぼうな
- ② ぶっきらぼうな
- ③ 気まぐれな
- ④ 気づまりな

問2 空欄 a e に当てはまる語の組み合わせとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- |   |   |    |   |    |   |    |   |    |   |    |
|---|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|
| ① | a | 疑似 | b | 接点 | c | 恒常 | d | 課題 | e | 社交 |
| ② | a | 疑義 | b | 接合 | c | 恒久 | d | 問題 | e | 社会 |
| ③ | a | 名義 | b | 近接 | c | 長久 | d | 審問 | e | 会合 |
| ④ | a | 名目 | b | 接近 | c | 長期 | d | 諮問 | e | 投合 |

問3 傍線部A「啄木」と、最も活動時期が離れた文学者を、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① 森鷗外 もりおうがい      ② 与謝野晶子 よさのあきこ      ③ 大江健三郎 おおえけんざぶろう      ④ 芥川龍之介 あくたがわりゆうのすけ

問4 傍線部B「このような群集の中の孤独は、今どきのSNSがもたらす孤独に通じるものがある」とあるが、その説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① 孤独感を紛らわすため繁華街の群集の中に溶け込もうとしても他者との一体感を持ってないように、所詮は目の前にいない友だちとつながるのはほとんど無理であるのにSNSにのめり込んでしまうこと。
- ② 繁華街に練り出し人混みの中に紛れ込むことで癒された孤独感がどのつまりはさみしさを増幅するように、SNSで癒された孤独感も増幅されてさみしさの泥沼に沈み込んでいかざるをえないこと。
- ③ 群集の中に身を置くことで自らの孤独感を紛らわそうという試みが結局は無駄に終わってしまうように、誰かとながっているのが当たり前のSNSにおいても孤独感が癒されることはないということ。
- ④ 群集の中においては生身の人間に出会えるが、SNSでのやりとりでは眼前の人間の存在感がきわめて薄いという大きな違いがあるにせよ、両者はもともと赤の他人としての他者を対象としていること。

問5 傍線部C「繋つながりが多いからといって孤独感が癒なされることはないようだ」とあるが、その理由として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

19

- ① SNSだとごく簡単に友だちになれるためそんなに親しくないことが多く、心の隙間を友だちの数で埋める感じになってしまふから。
- ② SNSだと何人もの人間とつながることができるから、相手から嫌われたり仲間外れにされたりしないために常にやりとりするから。
- ③ SNSでつながることのできる友だちが膨大に増えることで、それらのやりとりを自分から一方的に中断することはできないから。
- ④ SNSでつながる友だちの一人一人と、じっくり向き合って語り合わねばならないという強迫観念に陥ってしまうから。

問6 傍線部D「内面を分かち合いたいという思いは強くても、なかなかそれができない人づきあいの難しさ」とあるが、「ある女子学生」の発言中にはない内容を、次の①～④のうちから一つ選べ。

20

- ① 人づきあいがもともと苦手で、相手の一挙手一投足に敏感に反応し、いつもその場の空気を読んでいる。
- ② 自己中心的な性格であるにもかかわらず過度に相手に対する気配りに長たけ、自分一人が気疲れしている。
- ③ 何でも話し合える相手がほしいという願望が強いくせに、相手に近づくことを用心する気持ちも否めない。
- ④ 友だちとしての理想はほんの気晴らしの話し相手がまずは基本中の基本で、それ以上の友だちは作りたくない。

問7 本文の内容に合致するものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

21

- ① 群衆の中に紛れ込んでも癒されないう孤独感は、主に、青年期特有の現象である。
- ② 自らがいなく孤独感の背景の根本には、他者に異常に反応してしまう性格的なものが関与している。
- ③ 常に他者とのつながりを持つために、SNSをやめようと思ってもなかなかやめることができない。
- ④ どんなに困難であっても内面を分かち合える友だちを、人はだれしも心の中に希求している。

### Ⅲ

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から公表することができません。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から公表することができません。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から公表することができません。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から公表することができません。

(注) 池内了<sup>いけうちりょう</sup> 『清少納言がみていた宇宙と、わたしたちのみている宇宙は同じなのか?—新しい博物学への招待』による。設問の都合上、本文の一部を改めた。

(注) ジャワ：赤道直下にあるインドネシア共和国の中心をなす島。



問4 傍線部Cの「体内時計」の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

25

- ① 地球自転の一日二四時間周期になっているが、その法則に合致しない品種も存在する。
- ② 日光を浴びると一日二四時間周期が崩れ、開花の時刻がまちまちになることがある。
- ③ 太陽が沈むと一〇時間後の開花が設定されるから、八月末だと開花しないものも現れる。
- ④ 晩夏になり温度が下がるにつれ開花の設定時間が短くなるぶん、開花の時刻は早くなる。

問5 傍線部D「もう一つの体内時計」に関連する説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

26

- ① アサガオの開花の時刻は、太陽が出ている昼間の時間に大きく制御され、季節の推移による温度の高低はさして影響を及ぼすものではない。
- ② 限界日長が一四～一五時間くらいで、昼間の時間が日本よりも短い熱帯の地域に住む人たちは、アサガオに対する特別な思い入れが多いとはいえない。
- ③ 限界日長が一四～一五時間くらいで、昼間の時間が日本よりも長い北方の地域に住む人たちは、アサガオに対する特別な思い入れがまったくない。
- ④ 限界日長が一四～一五時間くらいで、昼間の時間がそれよりも短い日本だからこそ、アサガオの開花にとって最適な環境が保障されているといえる。

問6 空欄 E に当てはまる表現として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

27

- ① 先入観でものを見るのは危険である
- ② 先入見は時として真相を暴くことがある
- ③ 先入主は時にはものの輪郭を明瞭にする
- ④ 先見の明もなかなか侮れないものである

問7 本文の内容と合致しないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

28

- ① ほとんどの場合、アサガオの開花時期は八～一〇月だが、開花時刻は「体内時計」によって可変的である。
- ② アサガオの研究で日本が世界をリードしているのは、一日に数時間だけしか咲かないその儂さが日本人の心性をくすぐるからだ。
- ③ 人間の体内時計の主導権を脳が握っていることは解明されてはいるが、その働きの実態についてはまだ解明されていない。
- ④ アサガオの研究が進むにつれ、花芽を形成するフロリゲンを生成するためには、暗い夜の時間が必要であることが解明された。

— 以下空白 —